

| | | | |
|---------|-------------------------|-------|----------------|
| クラスター | 病理・病態系クラスター | | |
| 授業科目名 | 循環病態学・実習 | | |
| 担当者名 | 責任者 | 角浜 孝行 | 分担者 高木 大地 |
| 単位数 | 1単位(選択) | 配当年次 | 1, 2年次 |
| 授業形態 | 実験実習 | 実施場所 | 授業計画の[実施場所]を参照 |
| 開講期間 | 科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します | | |
| 開講曜日・時間 | 科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します | | |

授業の概要・到達目標

授業の目的: 循環器病のうち外科手術の対象となる疾患の基本概念と外科治療に必要な病理病態や、循環器外科の基本的な術式、術後合併症について理解することを目的とする。

授業の到達目標: 循環器外科に関わる疾患の病態生理および手術術式について、説明することを目標とする。

授業の概要:

- 1,2,3,4. 循環器病疾患のうち外科手術の対象となる疾患の、解剖学的特徴、病理病態を概説する。さらに、それらに対する外科治療に必要な、心臓並びに全身重要臓器の生理、生化学、病理、病態を概説する。
- 5,6,7,8. 循環器病疾患に関する外科治療に関する基本的な術式、術後合併症を概説する。また、最先端の治療についても言及する。

| | 講 義 題 目 (講 義 内 容) | 担当教員 | 講座名 〔実施場所〕 |
|---|----------------------|-------|---------------------------|
| 1 | 循環器病疾患の基本概念 | 角浜 孝行 | 心臓血管外科学 〔講座カンファレンスルーム〕 |
| 2 | | 高木 大地 | |
| 3 | 循環器病疾患の病理病態 | 角浜 孝行 | |
| 4 | | 高木 大地 | |
| 5 | 循環器病疾患の手術術式 | 角浜 孝行 | |
| 6 | | 高木 大地 | |
| 7 | 循環器病疾患の手術術後合併症 | 角浜 孝行 | |
| 8 | | 高木 大地 | |
| | | | |
| | | | |

授業形態および成績の評価方法・基準

講義室での講義30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

角浜 孝行, cvs@cvs.med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など、勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献: Kirklin/Barratt-Boyes Cardiac Surgery, 4th ed.

自学自習時間の学習内容: 受講後に内容の理解を深めるため、参考文献を使用して確認するのが望ましい。